

7. 商工中金が対処すべき課題

当金庫がより一層お客様の信頼に応え、所属団体及びその構成員の皆様の成長・発展に積極的に貢献していくためには、政策金融機関としての特性を發揮し、中小企業金融の円滑化に万全を期すべく、セーフティネット、企業再生等に注力していくとともに、経営体質の強化を図っていくことが、重要であると考えています。

当金庫は政策金融機関として、より質の高い、成果重視の政策の実施や、その活動の意義、成果を明らかにすることで、国民に対する説明責任（アカウンタビリティ）を果たすため、政策評価を導入いたしました。平成16年度からの3カ年を対象とするこの政策評価の基本計画に基づき、「政策性の發揮」に最大限努めるとともに、「健全かつ効率的な業務運営」を行うことにより、所属団体およびその構成員の皆様の信頼と支持を確たるものとすべく努力してまいります。

1. 政策性の發揮

所属団体及びその構成員の皆様の多様なニーズを幅広く捉えるとともに、以下の八つの戦略目標に基づく施策を迅速かつ的確に実施してまいります。とりわけ、政策金融改革を踏まえ、中小企業金融の円滑化のため、引き続き、セーフティネット機能の發揮に万全を期すよう努めてまいります。

安定した経営基盤の整備に貢献

「創業」へのチャレンジを支援

「革新」へのチャレンジを支援

「再生」へのチャレンジを支援

セーフティネット機能の發揮

中小企業の連携・ネットワーク化の促進

中小企業支援のために地域および産業界等と連携

金融フロンティアの開拓

2. 健全かつ効率的な業務運営

最小限のコストによる最大限の政策効果の發揮を追求するため、機能・人材・組織の最適化を図るとともに、審査精度の向上やリスク管理の高度化による健全な経営基盤の構築、業務運営の効率化やリスクに見合ったプライシングによる財務基盤の強化などに努めてまいります。